

ばんげ創生まちづくり委員会だより【第5号】

平成31年4月10日発行

「まちづくりフォーラム」開催

3月24日、「まちづくりフォーラム」を開催しました。これは、第六次振興計画基本構想策定に向け、これまで委員会が中心となって議論を重ねてきた「まちの将来像」やこれまでの経過等について共有し、町民と行政の協働によるまちづくりへの機運醸成を図ることを目的として開催したものです。50名以上の住民の方々にご参加いただき、真剣で熱気に満ちた場となりました。

第1部「まちづくり講演会」～持続可能な暮らしや生業とコミュニティ～

新潟食料農業大学教授 鈴木孝男氏をお招きし、ご講演いただきました。本町の現状を踏まえたうえで、他地域での地域づくりの事例を含め丁寧にお話しをいただき、今後のまちづくりへのヒントを得ることのできる貴重な講演会となりました。



第2部「パネル討議」～私たちの「まちの未来」への思い～

これからのまちづくりへの思いや願いについて、これまでワークショップ等に関わっていただいた皆さんに熱く語っていただきました。持続可能なまちを実現するための“カギ”についての提言があり、会場全体での投票ゲームや質疑応答が行われるなど、これからの「まちの未来」を語り合う、とても有意義な場となりました。



- コーディネーター 古川 隆氏(地域政策デザイン研究所)
- パネラー 五十嵐喜久子さん(ばんげ創生まちづくり委員会) 猪股 亜沙美さん(U30まちづくり集会)
小林 憲和さん(U30まちづくり集会) 永山 義信さん(ばんげ政策デザイン塾)

第六次振興計画基本構想の体系(素案)

ばんげ創生まちづくり委員会を中心に協議を重ね、基本構想の体系の素案を整理しました。

「みんながつながる」をまちづくりの基本的な考え方として基本理念に位置付け、「やっぱり“ばんげ”がいい！」と思える町を目指すため、まちづくりの目標として「ひと」「暮らし」「しごと」の三本柱を掲げています。また、地区と行政とが手を取り合い、一体となって前に進んでゆくイメージを体系化したものになります。(これは現時点での整理であり、今後の議論の過程で変更になることも考えられます。)

基本理念

まちの将来像

まちづくりの目標

まち運営のしくみ(体制)

